

○司書専門試験問題例

第1問 次のA～Jの書名から、その分類を日本十進分類法(NDC)新訂 10 版に基づき類・綱の2桁の数字であらわしなさい。

※ 例 「日本の歴史」

2	1
---	---

- A 「気持ちを表す英単語辞典」
- B 「現代教育概論」
- C 「沖縄レコード音楽史」
- D 「魯迅の生涯とその文学」
- E 「児童雑誌の誕生」
- F 「河川法解説」
- G 「はじめての聖書物語」
- H 「オーバーツーリズム解決論」
- I 「大人も知らない科学のふしぎ」
- J 「一冊でわかるエジプト史」

第2問 次の文章中の(A)～(E)にあてはまる語句を、語句群の①～⑩の中からそれぞれ選び、番号を記入して答えなさい。

- (1) 電子書籍の表示形式のうち、文字の大きさ・行数・配置などを端末側で変更して表示できるものをリフロー型といい、代表的なものに(A)がある。
- (2) (B)は、学校図書館法第6条において「学校図書館の運営の改善及び向上を図り、児童又は生徒及び教員による学校図書館の利用の一層の促進に資するため、専ら学校図書館の職務に従事する職員」と規定されている。
- (3) (C)が書いた幼年童話の傑作といわれる「くまの子ウーフ」は、1969 年の初版以来、100 刷を超える。「くまの子ウーフの絵本」(10 冊)もある。
- (4) レファレンスサービスには、求める資料がどこにあるかを調べて回答する「所蔵調査」、求める情報を探索し、資料に基づき回答する「(D)」などがある。
- (5) ページ単位でとりはずしが可能な形態の資料を(E)という。法令集のように、内容を適宜更新して最新の状態を保つ必要のある資料に用いられる。

【語句群】

- | | | | |
|--------|----------|--------|---------|
| ① 司書教諭 | ② あまんきみこ | ③ 事実調査 | ④ 加除式資料 |
| ⑤ EPUB | ⑥ 神沢利子 | ⑦ PDF | ⑧ 文献調査 |
| ⑨ 学校司書 | ⑩ 仮製本資料 | | |

第3問 次の(1)～(3)の図書館に関する語句を説明しなさい。

- (1) 分担収集
- (2) パスファインダー
- (3) みなサーチ

第4問 公共図書館において、デジタルアーカイブを構築し、インターネット上で公開することのメリットを、図書館側と利用者側双方の観点から、それぞれ簡潔に説明しなさい。

第5問 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(いわゆる「読書バリアフリー法」)が令和元(2019)年6月に成立し、地方公共団体には、読書環境の整備に向け、必要な施策を講ずることが求められている。

公共図書館において、誰もが利用しやすい図書館の実現に向けた具体策の例を、次の用語をすべて用いて、150字から250字の間で述べなさい。

【用語】

対面朗読 ・ 点字図書 ・ 筆談 ・ スロープ
